

製品名: LPL マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80726**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	53.1kDa

抗原情報

遺伝子名	LPL
別名	LIPD, HDLCQ11
遺伝子 ID	4023.0
SwissProt ID	P06858
免疫原	大腸菌で発現した LPL の精製された組み換え断片。

背景

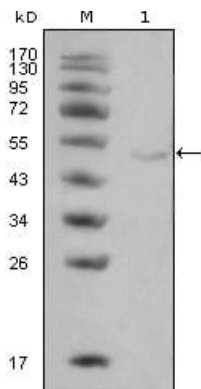
LPL: リポタンパク質リパーゼ (LIPD、HDLCQ11 と呼ばれる)。Entrez Protein: NP_000228。心臓、筋肉、脂肪組織に発現する。LPL はホモ二量体として機能し、トリグリセリド加水分解酵素と、受容体を介したリポタンパク質の取り込みにおけるリガンド /

架橋因子という二重の機能を有する。LPL 欠乏症を引き起こす重篤な変異は I 型高リポタンパク質血症を引き起こし、LPL のそれほど重篤ではない変異は多くのリポタンパク質代謝疾患と関連している。

研究分野

-

画像データ



Hela 細胞溶解物に対する LPL マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析 (1)。